

# Outland<sup>®</sup> X BINOCULARS

## Outland X シリーズ双眼鏡 取扱説明書

日本語 v1

この度は、セレストロン Outland X 双眼鏡をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しくお使いいただき、末永くご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

**警告：**太陽を直視すると、目に永続的な損傷を与える恐れがあります。双眼鏡の使用はもちろん、肉眼でも絶対に太陽を見ないでください。

### 眼幅の調整

眼幅(瞳と瞳の間の距離)は人によって異なるため、二つの視界を一つに重ねてクリアな像を得るには、双眼鏡をお使いの方の眼幅に正しく合わせる(調整する)必要があります。

1. 両手で双眼鏡を持ち、目に当てて遠くの景色を見つめてください。
2. 左右の鏡筒(本体の半分ずつ)をゆっくりと内側に閉じたり、外側に開いたりして、間隔を調整してください。
3. 左右の円形の視界が重なり、一つの円形(シングルイメージ)としてクリアに見える位置が最適な眼幅です(図2)。

### 視度調整とピント調整

鮮明でシャープな像を得るためには、左右の視力の差を補正する必要があります。これは、ご使用前に視度調整リング(右側の接眼レンズに配置されています)を設定することで行います。ご自身の視力に合わせて双眼鏡を調整するには、以下の手順に従ってください。

1. 遠くの対象物を見る：双眼鏡を覗き、遠くの対象物を確認してください。
2. 右側のレンズを隠す：右側の対物レンズ(先端の大きなレンズ)を手、または付属のキャップで隠してください。
3. 左目のピントを合わせる：中央のピント調整ノブを回し、左目で見える像がハッキリと鮮明に見えるまで調整してください。
4. 左側のレンズを隠す：次に、左側の対物レンズを手、またはキャップで隠してください。
5. 右目の視度を調整する：同じ対象物を見ながら、右目で見える像がハッキリと鮮明に見えるまで、視度調整リング(右接眼部)を回して調整してください。
6. 調整完了：これで双眼鏡はお客様の視力に正しく調整されました。今後は、中央のピント調整ノブを回すだけで、どんな対象物にも簡単にピントを合わせることができます。

#### 【ヒント】

双眼鏡は、視力に対して調整する仕組みがあるため、メガネを外した状態でもクリアな視界を楽しめます。ただし、強度の近視や乱視がある方は、メガネをかけたまま使用の方がより快適に観察できる場合があります。ご自身の見え方に合わせて調整してください。



## 見口の調整

Outland Xシリーズには、メガネの使用・不使用に合わせて調整できる「ツイストアップ式見口」が採用されています。

メガネを使用しない場合：見口を反時計回りに回し、一番上の位置（アップポジション）まで引き上げて使用してください。

メガネを使用する場合：最大の視界（視野角）を得るために、見口を一番下の位置（ダウンポジション）に下げた状態で使用してください。

見口は、一番上から一番下の間の位置に固定することも可能です。ご自身の目に最もフィットする位置に調整してお使いください。

## 三脚への取り付け

Outland X(42mm および 50mm モデル)には、三脚アダプター（別売）を使用して三脚に固定するためのネジ穴が装備されています。

1. ネジ穴の露出：ヒンジ(中央の連結部)の前面にある「下陣笠」を回して外すと、ネジ穴が現れます(図5参照)。
  2. アダプターの装着：三脚アダプターのネジを、双眼鏡側のネジ穴にしっかりと差し込んで回してください。
  3. 三脚への固定：アダプターのもう一方の端を、写真用三脚に取り付けてください。
- 双眼鏡を三脚に固定することで、長時間の観察でも手が疲れず、手ブレのない安定した視界を確保できます。

## 防水 / 防曇

Outland Xシリーズの双眼鏡は防水仕様で、内部の曇りを防ぐため窒素ガスが充填されています。

## お手入れと保管

セレストロン双眼鏡は、正しく手入れをして保管することで、長年にわたってご愛用いただけます。

1. 衝撃から守る：双眼鏡を衝撃から保護してください。また、可動部を無理な力で動かさないようにしてください。
2. レンズの保護：使用しないときは、すべてのレンズキャップを取り付けて光学系を保護してください。
3. 保管場所：可能な限り、涼しく乾燥した場所に保管してください。
4. 長期保管：長期間使用しない場合は、乾燥剤(シリカゲルなど)と一緒にプラスチック袋や密閉容器に入れて保管することをお勧めします。
5. 高温注意：故障の原因となるため、暑い日の車内や、熱を発生する機器の近くに放置しないでください。
6. 汚れの清掃：故障を未然に防ぐため、本体や可動部に付着したホコリ、泥、水分などは、できるだけ早く拭き取ってください。

## クリーニング

レンズを正しくクリーニングすることは、双眼鏡の優れた光学性能を維持するために不可欠です。レンズが汚れていると、光の透過率が低下し、本来のクリアな視界が得られなくなります。

1. ホコリの除去  
レンズ表面のホコリやゴミは、柔らかいレンズ用ブラシ、またはブロアーなどで吹き飛ばしてください。
2. 指紋や汚れの拭き取り  
指紋や油汚れ、しつこい汚れなどは、清潔で柔らかいレンズクロス、またはレンズ用ティッシュで拭き取ってください。  
※拭き方：レンズの中央から外側に向かって、円を描くように優しく拭いてください。
3. 入念なクリーニング  
より徹底した清掃には、カメラ店などで販売されている「レンズクリーニングキット」の使用をおすすめします。  
※クリーニングキットを使用する際は、その製品の取扱説明書に従って正しくご使用ください。

図.4



図.5



## ⚠ 警告 太陽をのぞいてはいけません。失明の危険があります。

太陽を見ると、目に永続的な損傷を与える恐れがあります。双眼鏡の使用はもちろん、肉眼でも絶対に太陽を見ないでください。

## ⚠ 注意

- ⊙ 故障の原因となるため絶対に分解・改造をしないでください。分解した場合、保証が受けられなくなります。
- ⊙ 倒したり、ぶつかったりした場合に故障の原因になるだけでなく、思わぬ怪我をするおそれがあります。
- ⊙ キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

## 保証内容について

このたびは Celestron 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。  
ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

### ■ 初期不良について

ご購入日より3ヶ月以内に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。  
※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。  
保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

### ■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については  
ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。(電子部品に関しては1年間)

### ■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

- A) 通常的使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷
- B) お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障
- C) 地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷
- D) 購入証明書(レシートや納品書等)が提示できない場合

### ■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書(レシート・納品書等)を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。  
修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。  
修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する  
場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

### ■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害(営業損失・データ損失等)については、  
直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。  
弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。  
内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター  
弊社ホームページのお問い合わせフォームにて  
受け付けております。  
<https://archisite.co.jp/contacts/celestron/>



日本正規販売代理店

株式会社 **アーキサイト**

〒110-0006  
東京都台東区秋葉原 5-9 明治安田生命秋葉原ビル  
<https://archisite.co.jp/>